

定員100名

※定員に達し次第
締め切ります。

児発・放デイの



心理職さん大集合!

— 子どもの将来を見据えた発達支援・保護者支援・他機関連携 —

児童発達支援・放課後等デイサービスで働く心理職は増えています。しかし、各事業所に於ける支援の形態（個別・集団）も心理職の働き方も様々で、それぞれの現場で心理職としての役割（アイデンティティ）を模索しているのが現状だと思います。

午前は『イラストでわかるABA実践マニュアル—発達障害の子のやる気を引き出す行動療法』（合同出版）などの著書もあり、自閉スペクトラム症児（ASD）へのABA（応用行動分析）を長年実践してこられた藤坂龍司先生（NPO法人つみきの会）に療育に期待すること、保護者支援などに関して講演頂きます。午後は障害児相談支援、児童発達支援、放課後等デイサービスのそれぞれの現場で抱える課題・困り感・現状などに関し、話題提供頂きます。参加者同士でも、困り感・課題を共有することにより、心理職同士の連帯に繋がる研修になればと思います。

日時 9/29 日 10:00～16:00 (休憩1時間含む)

場所 ドーンセンター特別会議室

【参加費】大阪府臨床心理士会会員3000円 非会員5000円
【日本臨床心理士資格認定協会ポイント】2ポイント申請予定

午前 基調講演「ABAに基づく支援—親として・支援者として」
藤坂 龍司 先生（NPO法人つみきの会代表）

話題提供・グループディスカッション

司会 森本 美奈子 先生（梅花女子大学）

話題提供① ～相談支援の現場より～

高塚 広大 先生（相談支援事業所サルビアジュニア）

話題提供② ～児童発達支援の現場より～

中井 由香利 先生（ココスマイル牧落・LIBOらぼ みのお園）

話題提供③ ～放課後等デイサービスの現場より～

松本 拓海 先生（サルビアジュニア服部天神教室）

午後

お申し込み・お問い合わせ

申込締切
9月22日

下記URLまたは二次元コードからお申込みください

<https://forms.gle/iBQHmUBAD29fGRq87>

本研修会に関するお問い合わせはosccphukusi@yahoo.co.jpまで

